

# 国語科 小学校 3年

単元名 調べたことを整理して書こう  
「研究レポートを書こう」  
東京書籍「新しい国語三下」

## 単元の流れ（全12時間）

### 【第1次】＜学習活動の見通しを持つ＞

- ◇第1時 ・作品例を読み、学習の見通しをもつ。  
・自分が調べたいことを決定し、情報を集める方法を考える。

### 【第2次】＜取材する＞

- ◇第2・3時 調べる内容に応じた方法で情報を収集する。
- ◇第4時 調べて分かったことを整理し、感想をまとめる。

### 「活用」の育成のために

調べたことをカードや付箋などを使って整理する方法を体験させることで、他教科の調べる学習にも活用できる力を育てる。

### 【第3次】＜構成を考えて書く＞

- ◇第5時 「研究レポート」の構成を考えて、組み立てメモを作成する。
- ◇第6～8時 組み立てメモをもとに、「研究レポート」を書く。
- ◇第9・10時 「研究レポート」を読み合い、感想を交流する。友だちの感想をもとに、「研究レポート」の内容や発表の仕方を工夫する。（本時）

評価問題

### 【第4次】＜学習成果を発表する＞

- ◇ 第11・12時 ・2年生に向けて「研究レポート」を発表する。  
・学習の振り返りをする。

### 単元目標

- 身近な暮らしの中から自分が興味を持ったことについて調べ、レポートを書く。

### 単元構成の意図

学習は第1次から第4次までの過程を計画しているが、常に目的と相手を意識させながら進める。

第1次では、教材文を読み「研究レポート」について知る。自分たちも「研究レポート」を書き、2年生に発表するという学習のめあてをもち、調べたいことを決定する。

第2次では、自分が調べる内容に応じた調べる方法を考え、情報を収集し、分かったことを整理する。

第3次では、「研究レポート」の構成を考え、2年生に伝えるという相手意識を持ってレポートを書き、互いのレポートの内容や書き方について気付いたことを交流する。

第4次では、第3次の交流を活かし、2年生に分かりやすく「研究レポート」を発表する。

### 「活用」の力を育てるポイント

- ①伝えたいことを明確にして、2年生にも分かりやすい「研究レポート」を書くというめあてをもたせ、主体的に取り組みせるとともに内容や伝え方を工夫させる。
- ②「研究レポート」の特徴を理解し、調べたい事柄に応じた調べ方を考えることや、「調べたわけー調べた内容ーまとめ」などの基本的な構成について理解させ

本時の流れへ

授業展開例へ

HOME

CLICK

詳しい単元指導計画はこちら